第22回

東京都福祉保健医療学会

令和8年12月17日(木)　8:45 開場

入場無料

会場：東京都社会福祉保健医療研修センター(文京区小日向4-1-6)

東京都・都立病院機構・区市町村等の職員が、日頃の業務に根ざした研究成果を発表し
その成果を行政サービスに活かしていくことを目的として、毎年開催しています。

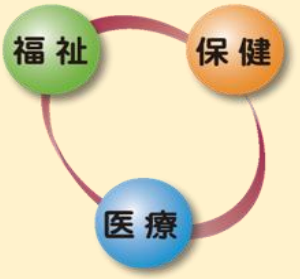
口頭・ポスター発表　9:00–15:00

「医学･医療」「看護」「保健衛生」「福祉」の分野別研究発表

シンポジウム　15:30–17:00

災害時の福祉と保健、医療の連携

近年、震災時の福祉･保健･医療の連携強化の必要性が叫ばれています。
能登半島地震の現場対応や、JMATやDWATとして被災地
支援をした経験を持つ専門家に参加いただき、東京における
災害時の福祉･保健･医療の連携について、課題と対策等を共
有します。



シンポジスト

石川 秀樹 氏 ※座長
＜東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 教授＞

中橋 毅 氏
＜金沢医科大学 能登北部地域医療研究所長･教授、 公立穴水総合病院 副院長＞

園崎 秀治 氏
＜Office SONOZAKI代表、東京DWATアドバイザー＞

福祉･トライアルショップ「KURUMIRU」と福祉事業所等の事業紹介(展示販売)も実施

※ 本学会は「日本公衆衛生学会認定専門家研修」に認定されており、
「認定専門家」「社会医学系専門医・指導医」に必要なポイント・単位の対象となります。

主 催 ： 東京都　地方独立行政法人 東京都立病院機構
事務局 ： 公益財団法人 東京都福祉保健財団

学会プログラム

令和8年12月17日(木)

内容		時間	会場
◆ 口頭発表（68題）			
（分野別内訳）	「医学・医療」13題	9:40～13:10	1階 講堂
	「看護」25題	9:10～15:00	5階 502教室
	「保健衛生」17題	10:00～14:10	7階 702教室
	「福祉」13題	9:50～13:20	8階 802･3教室
◆ ポスター発表（20題）			
（分野別内訳）	「医学・医療」9題	13:30～14:25	9階 902･3教室
	「看護」3題	12:55～13:15	9階 901教室
	「保健衛生」7題	11:45～12:30	9階 902･3教室
	「福祉」1題	11:20～11:25	9階 901教室
◆ シンポジウム			
「災害時の福祉と保健、医療の連携」		15:30～17:00	1階 講堂
◆ 展示等			
福祉･トライアルショップ「KURUMIRU」及び福祉事業所等の事業紹介(展示販売)		10:00～15:30	1階 アトリウム

シンポジウムは事前のお申込みが必要です。 先着50名

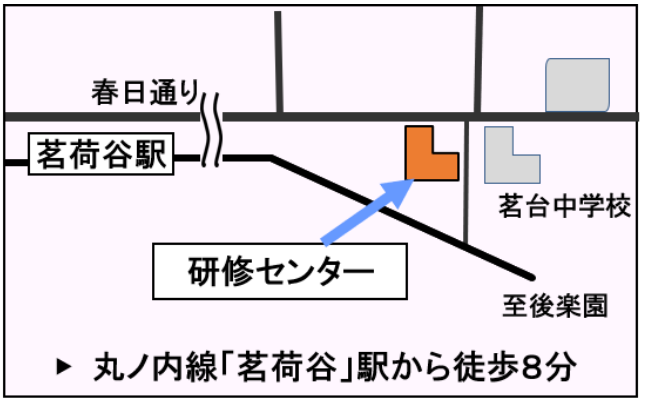
東京都ホームページ掲載の「シンポジウム申込書兼参加票」に必要事項を記入し、令和8年12月7日（月）までにメールでお申し込みください。
（都内在住・在勤・在学の方、参加費無料）

＜東京都ホームページ＞

【会場・問合せ先】

東京都社会福祉保健医療研修センター
（文京区小日向四丁目１番６号）

東京都福祉保健医療学会事務局
電話：　03-5800-3344



主 催 ： 東京都 地方独立行政法人 東京都立病院機構
事務局 ： 公益財団法人 東京都福祉保健財団